

アスキーにおける新型コロナウイルス感染者の発生について

株式会社アスキーは8月1日、従業員3名が新型コロナウイルスに感染していることを確認いたしました。地域の皆様、関係者の皆様に多大なご心配をおかけすることを心よりお詫び申し上げます。

3名の内2名は、7月28日に陽性を確認した従業員1名の濃厚接触者として、7月31日にPCR検査を実施、8月1日に陽性が確定したものです。もう1名は、7月26日に発熱、喉の痛み、咳の症状があり、医療機関を受診、自宅療養を行っていました。症状が続いた事から医療機関に相談し、7月31日にPCR検査を実施、8月1日に陽性が確定したものです。感染経路は不明です。これで、株式会社アスキーで確認された陽性者は、4名となりました。

現在は保健所の指示に従い、指定の医療機関へ入院、または自宅療養をしており、容態は安定しています。

当社対策本部は、当該従業員の行動履歴から、外部のお客様との濃厚接触は無いこと、ならびに株式会社アスキー社内の濃厚接触者について確認済みです。また、当該従業員は他のグループ会社には出入りしておりません。生産体制への影響はありません。

当社対策本部は、所轄保健所と連携をとり以下のとおり対応しています。

- 濃厚接触者についてはPCR検査を実施
- 陰性となった濃厚接触者の14日間の自宅待機ならびに健康観察と経過報告
- 当該従業員の勤務していたエリアの消毒

今後も状況に変化があった場合には、速やかに情報を開示し、できる限りの対策を行い、全力で感染拡大防止に取り組んでいきます。

何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

2020年8月3日
株式会社アスキー
取締役社長 齋藤 孝司